

公営競技・ギャンブルについての 自主調査結果 ～競輪編～

2022年6月13日



調査目的

本調査は、日本全国の20～69歳男女1,000人における

競輪の購入状況と購入方法

今後の観戦・購入意向と

今後、新たに観戦・購入するためのきっかけ

各施策の認知状況

を明らかにすることを目的にアンケート調査を実施いたしました。

性別・年代・エリア別データを無料でご提供することが可能です。

また、地方競馬、ポートレース(競艇)、オートレース、競輪、パチンコ・スロットについても類似のレポート、各公営競技・ギャンブル間で比較したデータについてのレポートもございます。

(株)日本リサーチセンター 瀧上 悠人(fuchikamiyt@nrc.co.jp)まで、お気軽にお問い合わせください。

質問項目

◆ 質問項目：

都道府県	お住まいの都道府県をお知らせください。(ひとつだけ)
性別	あなたの性別をお知らせください。(ひとつだけ)
年齢	あなたの年齢をお知らせください。(ひとつだけ)
個人年収	あなた自身の税込みの年収金額をお知らせください。(ひとつだけ)
購入・遊技経験	以下の時期に、それぞれの公営競技・ギャンブルを購入・遊技しましたか。購入・遊技した時期をすべてご回答ください。(それぞれいくつでも)
購入・遊技方法	【2022年に該当の公営競技・ギャンブルを購入・遊戯した方のみ回答】 2022年に入ってから、以下の公営競技・ギャンブルをどの方法で購入しましたか。当てはまるものをすべてお答えください。(それぞれいくつでも)
観戦・購入・遊技意向	今後、以下の公営競技・ギャンブルをどの方法で観戦・購入・遊技してみたいですか。当てはまるものをすべてお答えください。(それぞれいくつでも)
今後、新たに観戦・購入するためのきっかけ	【購入経験がないが、今後観戦・購入・遊技意向がある方のみ回答】 各公営競技・ギャンブルについて、どういったきっかけがあれば、観戦・購入・遊技してみたいですか。当てはまるものをすべてお答えください。(それぞれいくつでも)
各施策認知	公営競技について、以下の施策でご存知のものをすべてお知らせください。(いくつでも)
レース命名権購入意向	以下の公営競技でレース名の命名権を購入することができますが、命名権を購入をしてみたいですか。それぞれの公営競技についてお知らせください。(それぞれひとつだけ)

調査まとめ

本調査より

競輪の購入状況と購入方法

競輪の購入経験者は、全体の9.7%。

購入状況は、増加傾向にあり、2022年の購入経験者は4.0%。

2022年購入者は、「インターネット投票のみ」と「現地購入のみ」が同程度。

今後の観戦・購入意向と

今後、新たに観戦・購入するためのきっかけ

今後の観戦・購入意向は、全体の12.6%が意向あり。その場合の観戦・購入方法は、「インターネット投票での購入」が最も多いが、「競技場で購入したり、観戦したい」という人も多い。

競輪の購入経験はないが、今後観戦・購入の意向がある人に、どういったきっかけがあれば観戦・購入したいかを聞くと、「当たりやすくなる」という意見が多い。

各施策の認知状況

競輪購入経験者の44.3%が、競輪のレース名の命名権の購入意向あり。

ということが明らかになった。

調査結果

本調査結果より

インターネット投票利用者に継続して利用してもらうために

インターネット投票利用者が、 どんな人か、なぜ利用しているのかの把握

今後、競輪場への来場を促すために

競輪場来場者が、どんな人か、なぜ来場するのかを把握

することが大切になってくると考えられる。

当社では、これらを把握できる

- ・公営競技の利用者実態調査
- ・公営競技やレジャー施設の来場者調査

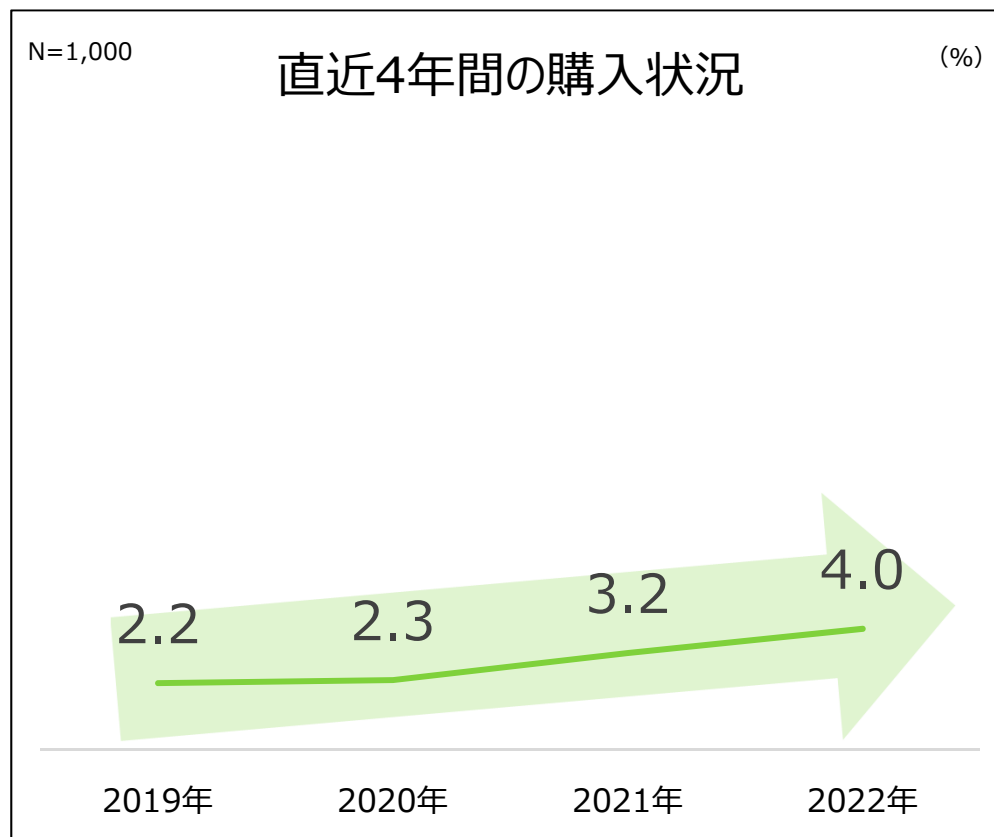
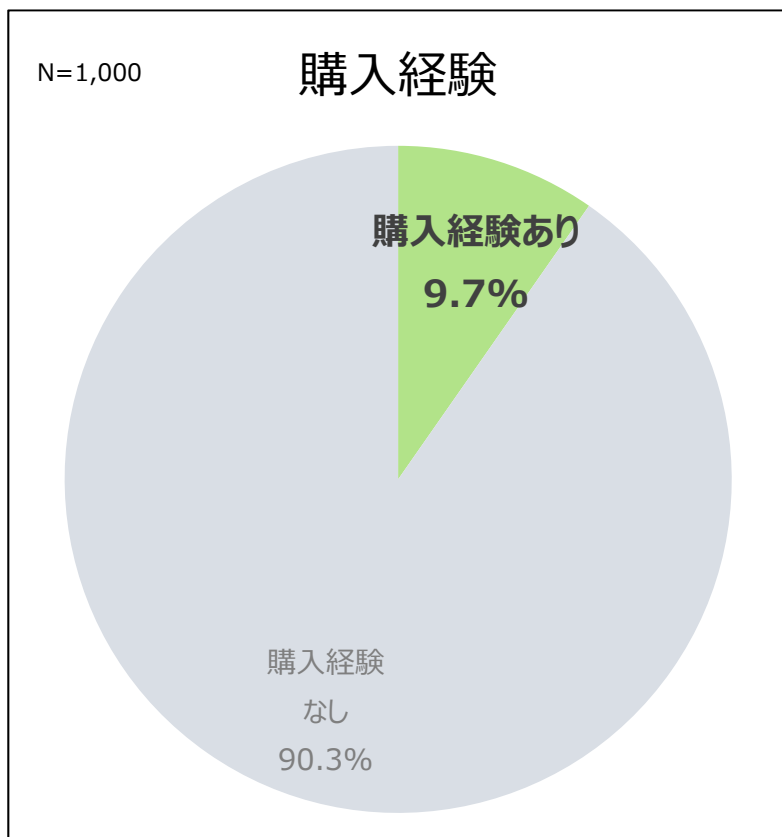
などの実施実績がございますので、私どもに
お役に立てることがあれば、ぜひご相談ください。



競輪の購入経験

問.以下の時期に、それぞれの公営競技・ギャンブルを購入・遊技しましたか。
購入・遊技した時期をすべてご回答ください。(それぞれいくつでも)

- ・競輪の購入経験を全体で見ると、「購入経験あり(※)」は9.7%。
 - ・2022年の購入状況は、全体で4.0%。
 - ・微増ではあるが増加傾向にある。
- (2.2%(2019年)→2.3%(2020年)→3.2%(2021年)→4.0%(2022年))

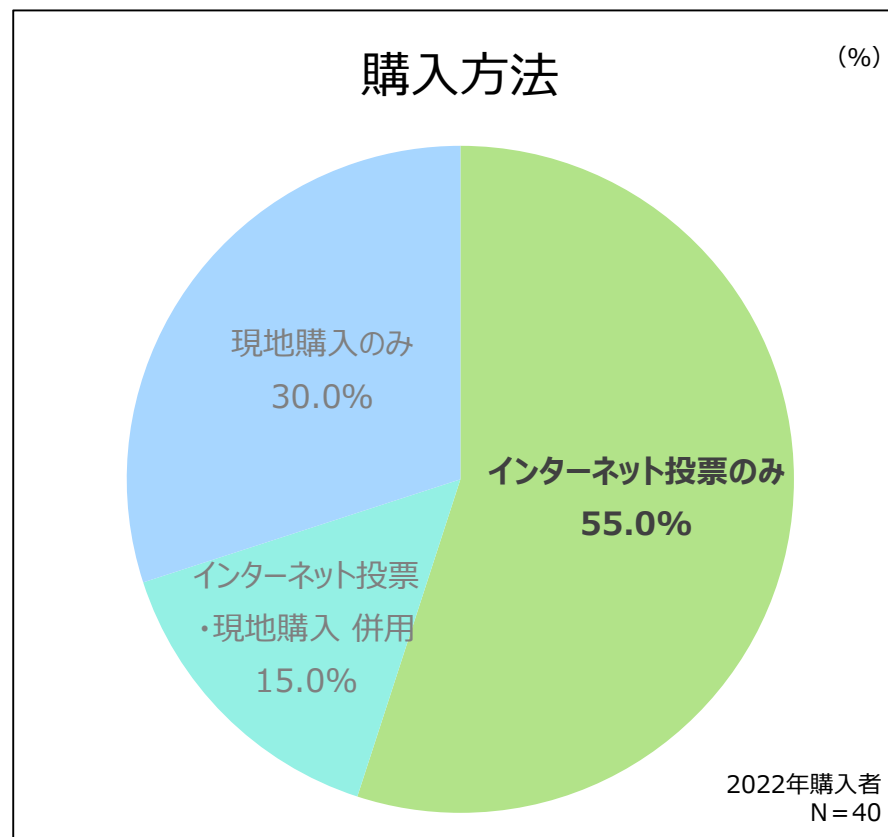
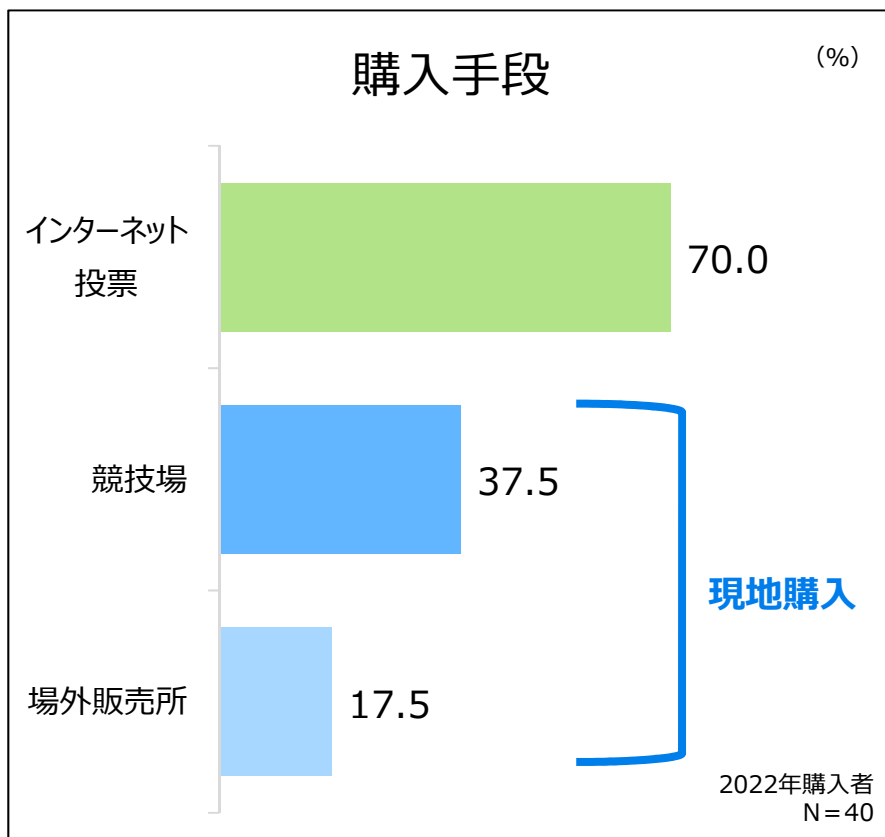


※選択肢は、「2022年」、「2021年」、「2020年」、「2019年」、「2018年以前」、「この公営競技・ギャンブルは購入・遊技したことがない」
※「2022年」～「2018年以前」回答者＝「購入経験あり」、「この公営競技・ギャンブルは購入・遊技したことがない」回答者＝「購入経験なし」

競輪の購入手段・方法

問. 2022年に入ってから、以下の公営競技・ギャンブルをどの方法で購入しましたか。
当てはまるものをすべてお答えください。(それぞれいくつでも)

- ・競輪の購入手段を、2022年購入者に聞くと、「インターネット投票」(70.0%)が最も高い。
- ・購入方法は、2022年購入者でみると、「インターネット投票のみ」(55.0%)が最も高い。

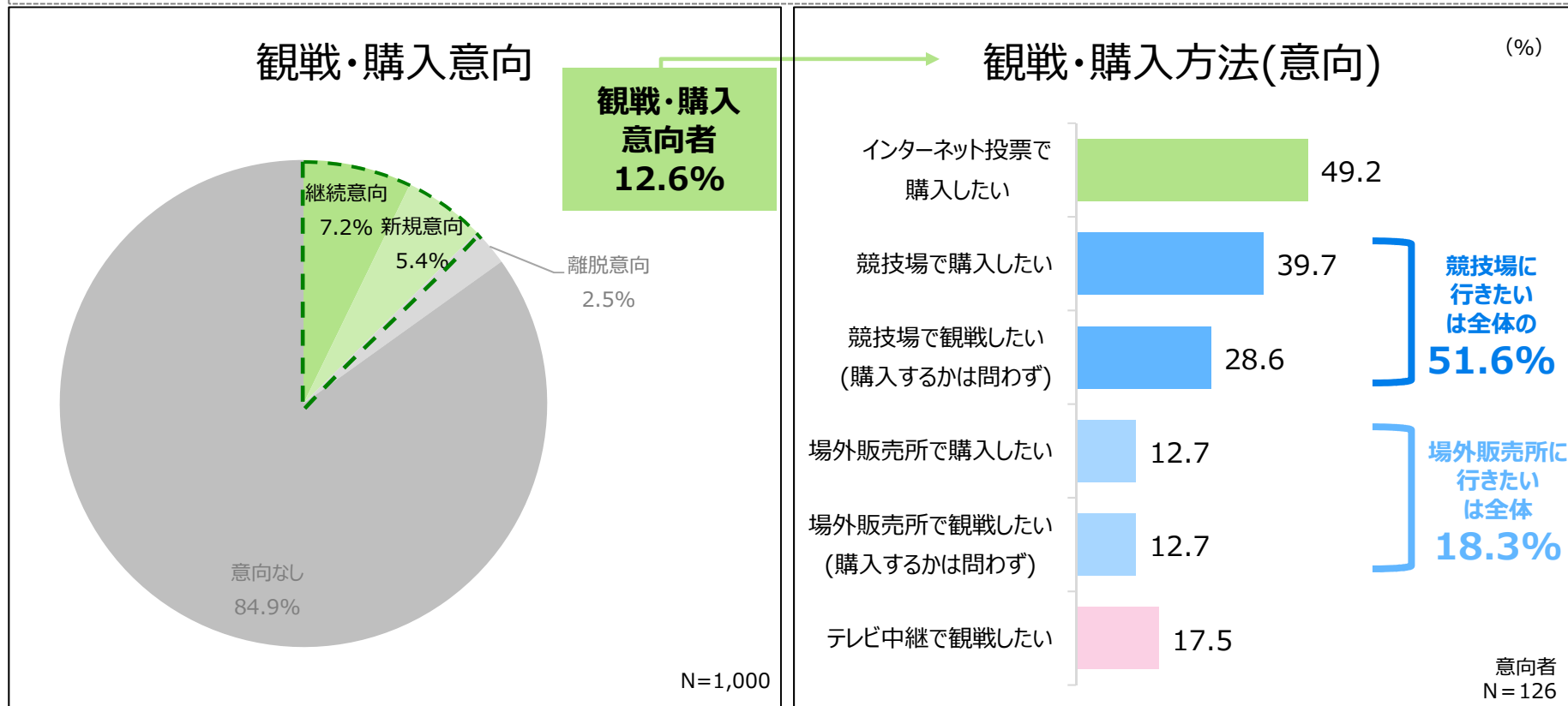


※選択肢は、「インターネット投票」=「インターネット投票で購入」、「競技場」=「競技場(競馬場やレース場など)で購入」、「場外販売所」=「場外販売所(ウインズやポートピアなど)で購入」
※「現地購入」=「競技場(競馬場やレース場など)で購入」、「場外販売所(ウインズやポートピアなど)で購入」のどちらかで購入

競輪の今後の観戦・購入意向

問. 今後、以下の公営競技・ギャンブルをどの方法で観戦・購入・遊技してみたいですか。
 当てはまるものをすべてお答えください。(それぞれいくつでも)

- 競輪の今後の観戦・購入意向は、「継続意向(※)」(7.2%)と「新規意向(※)」(5.4%)を合わせた“観戦・購入意向者”は12.6%。
- 「新規意向」(5.4%)に対して、「離脱意向(※)」(2.5%)となっている。
- 観戦・購入意向者に、どの方法で観戦・購入したいかを聞くと、「インターネット投票で購入したい」(49.2%)が最も高い。また、「競技場に行きたい・計(※)」は51.6%となっている。

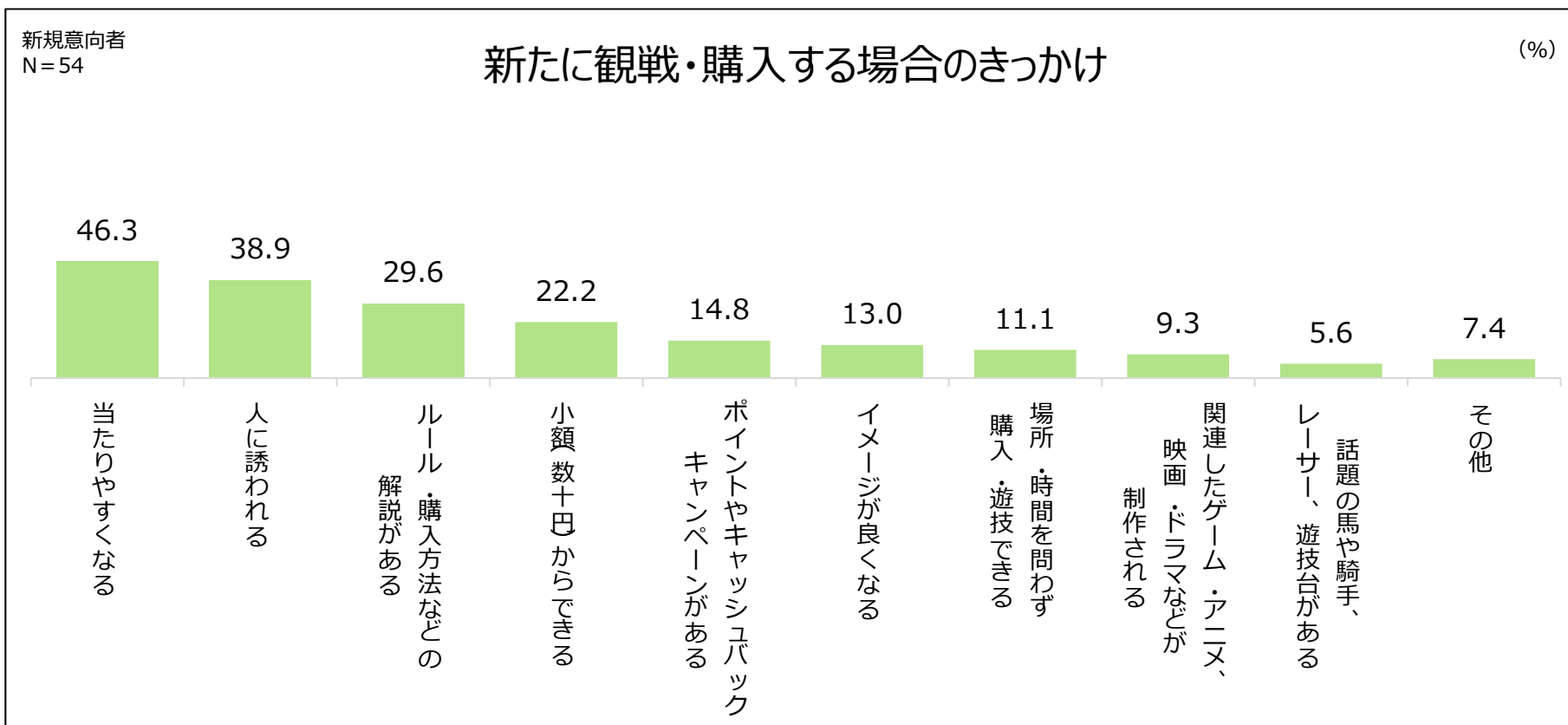


※「継続意向」=「購入経験あり かつ いずれの方法で観戦・購入意向あり」、 「新規意向」=「購入経験なし かつ いずれの方法で観戦・購入意向あり」
 「離脱意向」=「購入経験あり かつ いずれの方法でも観戦・購入意向なし」、 「意向なし」=「購入経験なし かつ いずれの方法でも観戦・購入意向なし」
 ※「競技場(場外販売所)に行きたい」=「競技場(場外販売所)で購入したい」または「競技場(場外販売所)で観戦したい(購入するかは問わず)」のいずれか回答

今後、新たに観戦・購入するためのきっかけ

問 各公営競技・ギャンブルについて、どういったきっかけがあれば、観戦・購入・遊技をしてみたいですか。当てはまるものをすべてお答えください。(それぞれいくつでも)

・競輪の新規意向者(※)に、どういったきっかけがあれば観戦・購入したいかを聞くと、「当たりやすくなる」(46.3%)で最も高い。

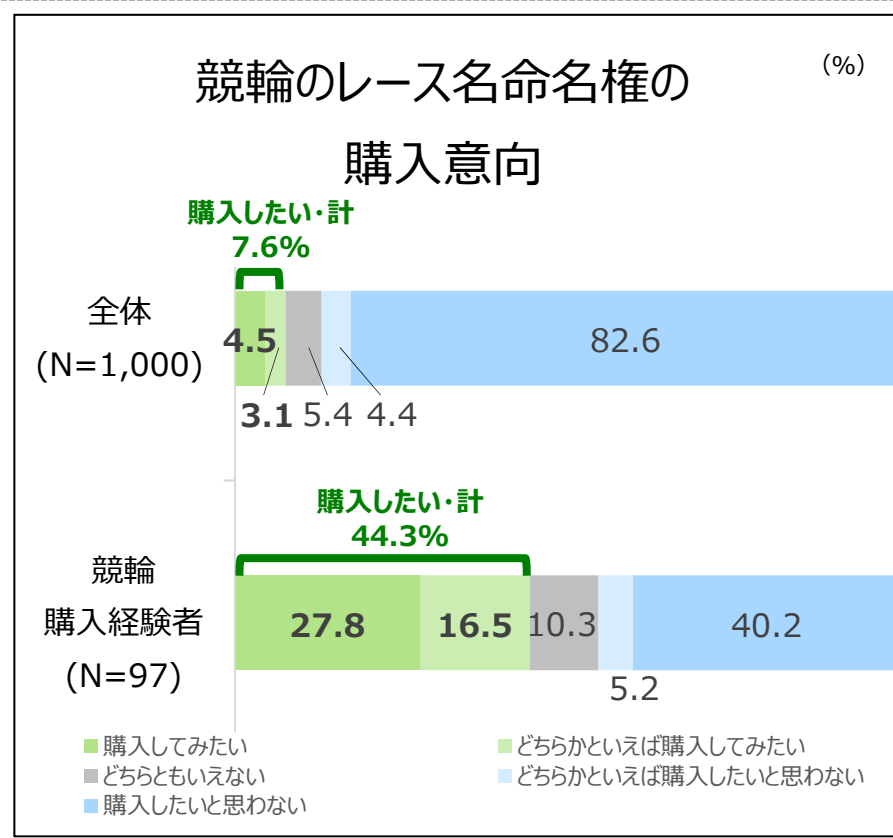
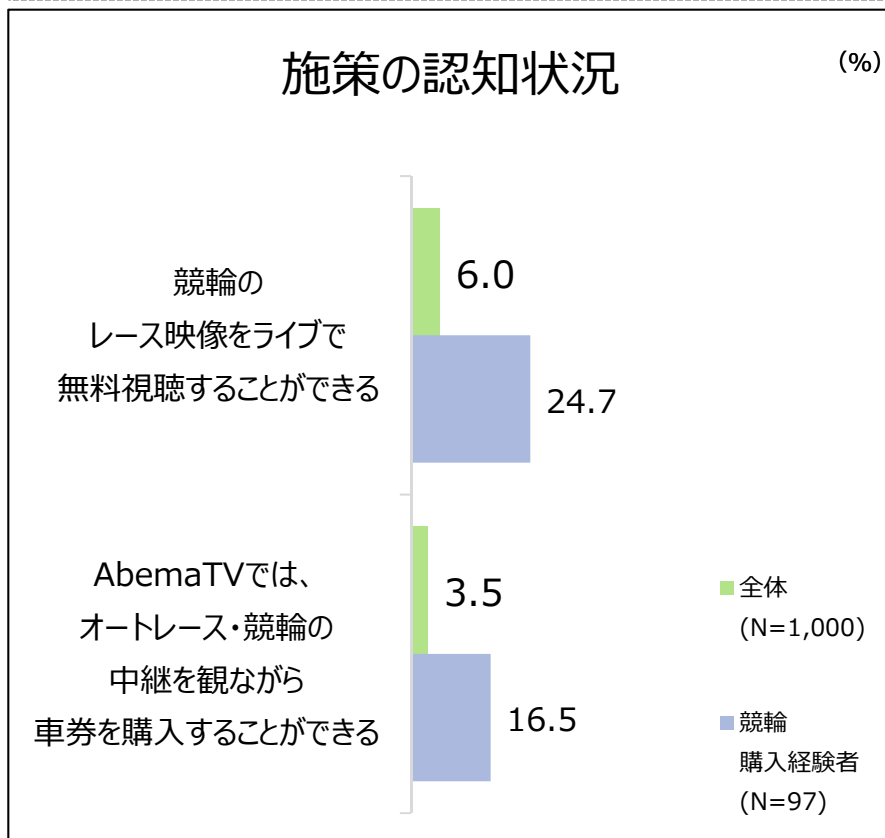


※「新規意向」= 「購入経験なし かつ いずれの方法で観戦・購入意向あり」

施策の認知状況

問. 公営競技について、以下の施策でご存知のものをすべてお知らせください。(いくつでも)
 問. 以下の公営競技でレース名の命名権を購入することができますが、命名権を購入してみたいですか。
 それぞれの公営競技についてお知らせください。(それぞれひとつだけ)

- 競輪の施策の認知状況は、購入経験者で、「競輪のレース映像をライブで無料視聴することができる」が24.7%、「AbemaTVでは、オートレース・競輪の中継を観ながら車券を購入することができる」が16.5%となっており、ともに全体と比べて高い。
- 競輪のレース名命名権の購入意向は、全体で「購入してみたい」(4.5%)と「どちらかといえば購入してみたい」(3.1%)を合わせた“購入したい・計”は7.6%。競輪購入経験者の“購入したい・計”は44.3%で、全体と比べて高い。



※「購入したい・計」= 「購入してみたい」または「どちらかといえば購入してみたい」のいずれかを回答

調査概要

- ◆ 調査方法 : WEB調査
- ◆ 調査対象者 : 日本全国の20～69歳男女
- ◆ 回収サンプル数 : 合計1,000s

		20代	30代	40代	50代	60代	合計
北海道・北陸	男性	8	10	13	12	13	56
	女性	7	9	13	12	14	55
関東	男性	31	36	48	43	35	193
	女性	30	34	45	40	35	184
中部・北陸	男性	12	15	19	17	16	79
	女性	11	13	18	17	17	76
近畿	男性	13	14	20	18	15	80
	女性	13	14	20	18	17	82
中国・四国 ・九州・沖縄	男性	14	17	22	20	22	95
	女性	14	18	23	21	24	100
合計		153	180	241	218	208	1,000

※[令和2年国勢調査 人口等基本集計]の性・年齢に基づき割付

- ◆ 調査期間 : 2022年5月6日(金)～ 5月16日(月)

≪引用・転載時のお願い≫

本レポートの外部への引用・転載の際は、下記連絡先にメールにて掲載のご連絡をお願い致します。

連絡先 : 日本リサーチセンター広報室 (information@nrc.co.jp)

担当 : 営業企画本部営業企画部第3チーム 淵上 悠人

掲載では、必ず当社クレジットを明記していただき、調査結果のグラフ・表をご利用の場合も、データ部分に当社クレジットの掲載をお願い致します。